国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

第４学年 理科

B生命・地球
（１）人の体のつくりと運動

ア　次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する技能を身に付けること。
(ア)人の体には骨と筋肉があること。
(イ)人が体を動かすことができるのは，骨，筋肉の働きによること。（学習指導要領p.98）

【地球館地下２階】
９．人類の進化

㉚現代人頭骨

㉚チンパンジー頭骨

㉛骨盤

▶展示してあるシカ，オナガザル，チンパンジー，ヒトの頭骨は，ヒトが一般的な哺乳類，一般的な霊長類，一般的な類人猿と比べて，どこがどのように似ているのか，あるいは異なるのかを具体的に示す素材として選ばれたものである。

骨や筋肉の存在を調べる際には，自分の体を中心に扱うようにし，他の動物としては，骨や筋肉の動きが調べられる身近で安全な哺乳類，例えば，学校飼育動物の観察などが考えられる。（学習指導要領解説理科編p.53）

【地球館１階】
５．自然を生き抜く工夫

㉒サイズへの挑戦

マッコウクジラ

キリン

アジアゾウ

▶もっとも背の高い動物。高木の葉を独占でき，外敵との戦いにおいても大きなからだは有利に働く。

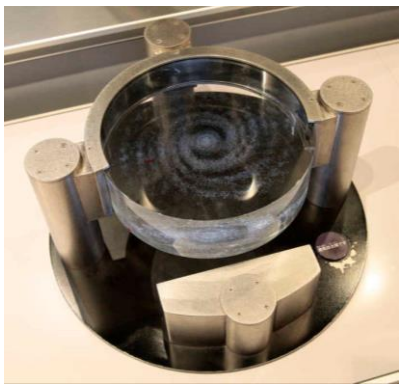
他の動物の骨と筋肉の存在や運動について調べる際には，動物園などの施設の活用が考えられる。
（学習指導要領解説理科編p.54）

B生命・地球 （５）月と星

ア　次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する技能を身に付けること。
(ア)月は日によって形が変わって見え，１日のうちでも時刻によって位置が変わること。
(イ)空には，明るさや色の違う星があること。
(ウ)星の集まりは，１日のうちでも時刻によって，並び方は変わらないが，位置が変わること。
（学習指導要領p.100）

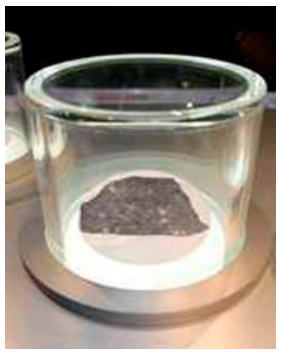
【地球館地下３階】　２．宇宙を探る

⑫銀河と銀河団


２０００億の星が集まる
私たちの銀河系

私たちの銀河系と
その仲間

⑩太陽系


月からの隕石

月面に残されている
メダル

太陽の構造

夜空に輝く無数の星に対する豊かな心情と天体に対する興味・関心をもつようにする。
（学習指導要領解説理科編p.60）

B生命・地球
（２）季節と生物

ア　次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する技能を身に付けること。
(ア)動物の活動は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。
(イ)植物の成長は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。
（学習指導要領p.99）

【日本館２階南翼】
生き物たちの日本列島

４．気候に合わせる

⑫ニホンジカ

⑬雪を味方に生きる
（上）テン
（下）ノウサギ

（左）ユキツバキ
（右）ヤブツバキ

【日本館３階南翼】

１．南北に長い日本列島の自然

③暖温帯

②亜熱帯

②ヤンバルクイナ

④冷温帯

④冷温帯林のセミ

④ツキノワグマ

▶日本列島は，地質年代的な長い目で見ると地殻運動によってめまぐるしく変化し，複雑な地質と山岳に富む地形が造られた。また，四季の変化が明瞭で，季節風と海流の影響を強く受けている。地形的にも気候的にも複雑な自然環境は，多様な生き物たちを育んできた。

①日本列島の季節と自然
（映像プログラム）

第4学年
内容（１）（５）
県内の特色ある地域の様子について，地図帳やコンピュータなどを使って調べたり，県庁や市役所などが作成した資料で特色ある地域の位置や自然環境，人々の活動や産業などを調べたりして，県の白地図などにまとめる。
（学習指導要領解説社会編p.67）

社会科の学習と関連させて

自分たちの住んでいる都道府県にゆかりのある展示を探してみよう

【日本館３階】

⑭日本の鉱物

⑭東京石

⑭オホーツク石

⑮日本に落下した隕石

⑮気仙隕石

⑮つくば隕石